

わたしたちの町

人口 (男) ... 4,638人
(女) ... 4,965人
合計 ... 9,603人
4月中の転入 ... 72人
転出 ... 36人
世帯数 ... 2,311世帯

(4月末日住民登録調べ)

広報

あいかわ

昭和57年 5月22日 第288号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 018678-2111

広報は、毎月15日に発行を予定しています。中学校生徒会の委託により、各家庭に配布されますので、届かない場合は役場総務課にお知らせください。

広報へのニュースの提供や意見等もおまちしています。



早苗に実りの祈りをこめて

すすむ大型機械化

田植えの季節に入り、農家では作業に追われています。二年続きの異常気象に続いて、今年も冷夏の予想もあり苗づくりから慎重な作業。今のところ夏のような陽気と冷たい雨の日を周期的にくりかえし、気のぬけない毎日が続いています。全般的に、苗の成育は順調。田植え機械は大型化がすすみ乗用型が目立ちます。三ノアルの田んぼは、数時間で植え上げてしまいます。あぜ道で見守るお年寄りから、農作業の変化に驚きの声がかげられました。町内の田植え作業は増沢地区が一番すすんでおり、他地区でも今月下旬には終わるものと見られています。植え付け作業はその後の成育に影響が大きいので、天候の変化が気になります。ほ場でも時おり祈るように空を見上げる姿が見られました。(営農大学校で中国研修生の田植え実習)

田植え

中国から農業研修生

営農大学校に十名

中国から十名の農業技術研修生が来町しました。一行は秋田県と中国の友好親善交流の一環として訪れたもので、一年間、県立営農大学校に入校。町内農家との交流も予定されています。

研修生の皆さんは二十八日、マイクロバスで大学校に到着。在学生、職員や関係者の歓迎の拍手で迎えられました。

研修生も参加して町植樹祭

羽根山沢で

町の今年の植樹祭は三十日、羽根山沢の国有林地で行なわれました。植樹祭には中国からの研修生十名も参加。町の林業関係者といっしょに、記念の植樹を行いました。植樹祭にあわせて、緑化推進と山火事防止の協議会を開催。美しい山づくりの誓いを新たにしました。



写真：町長を囲んで記念植樹する研修生の皆さん。

農作業中の事故がふえています

ふえています

農業機械の大型化にともない、重大事故がふえています。道路を走るときは十分に注意し、常に安全に気を配りましょう。点検整備をしっかりと行いましょう。急がず、あわてず、安全に。忙しいの中にも、心のゆとり

を忘れずに。安全の「一声運動」を広めましょう。

事故と火災のない明るい町をつくりましょう

畠山町長に藍綬褒章

畠山町長に藍綬褒章(らんじゅほうしょう)が贈られました。この受章は昭和二十五年の旧下大野村議会議員当選以来の功労が認められたものです。特に全国初の通年施行方式をとり入れた近代的な農村づくりや、産業開発、教育、福祉の充実など、町づくりの実績が広く評価されたものです。また、全国防災協会副会長、日本赤十字社理事などの要職にもあり、地方自治の発展に尽力してきました。褒章は五月十日、佐々木知事から伝達され、二十日には皇居で天皇陛下に拝謁しました。

受章祝賀会ご案内

日時 六月十二日(土)二時～四時
会場 合川町農村環境改善センター
会費 二千元
(当日会場にて)

申込期日 六月五日(土)まで
申込先 合川町役場総務課
(電話一八六七八一～二二二一)
北秋田郡町村会長 小林大二郎
合川町議会議長 米倉 甚逸
合川町助役 土濃塚一郎

町長日記から

(義)

二十五歳で病死した私の兄は秀才であった。これに比較されて、私は頭が悪いとよく馬鹿にされた。ようやく旧制鷹巣農林の林業科に入れてもらったが、病気のため退学。闘病生活数年、少年期の対決は自らの生死のことであった。幸い全快して兵隊検査は甲種合格となり、大東亜戦争末期の東京防衛の高射砲隊で、ボーイング重爆機やグラマン戦闘機と戦い、陣地に直撃弾をうけ多数の死傷者の中で奇跡的に助かったり、機銃掃射をあびたり、これまた生死と深いかわりをもった。

戦後、ふとしたはずみで地方選挙に出、一途に難関を背負うこととなったが、青少年時代のこの二つの貴重な体験が私の人生観を生み、いつの間にか藍綬褒章を与えられた。私を育ててくれたのは、このように学校の学問ではなく、町民各層のさまざまな生き方のかかわり合いから学んだものである。今、感謝報恩の心で一杯である。



農村環境改善センターは31日が竣工式。待望の集会研修施設がオープンします。

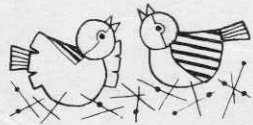


健康づくりの拠点—保健センター。国民健康保険診療所の併設工事がまもなくはじまります。

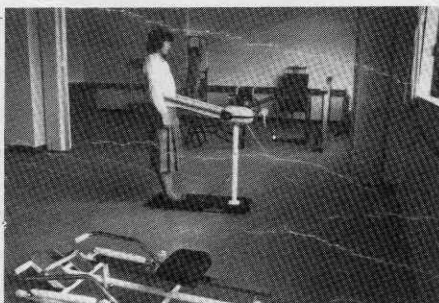


高原のホテルを思わせる休養休憩施設。ハイランドの訪問者から完成が待たれていました。

保健センターでの乳幼児検診。新しい施設で、チビっ子たちも気持ちよくしゃべっています。元気にたくましく育ってくださいネ。



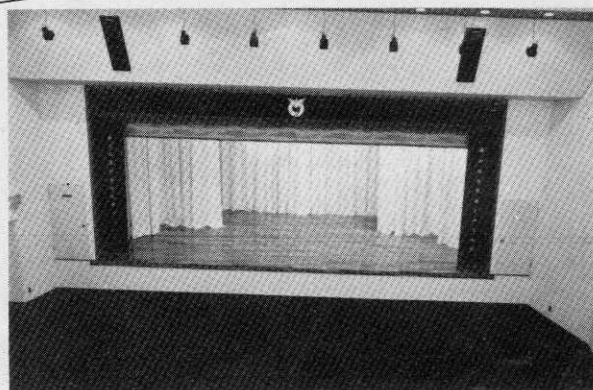
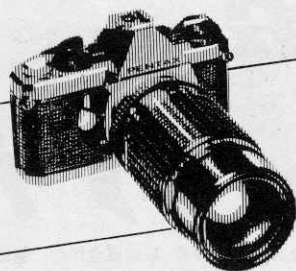
健康づくりのための用具もあります。用具を利用したい方は、保健センター事務局に申し込んで、ご自由にお使いください。



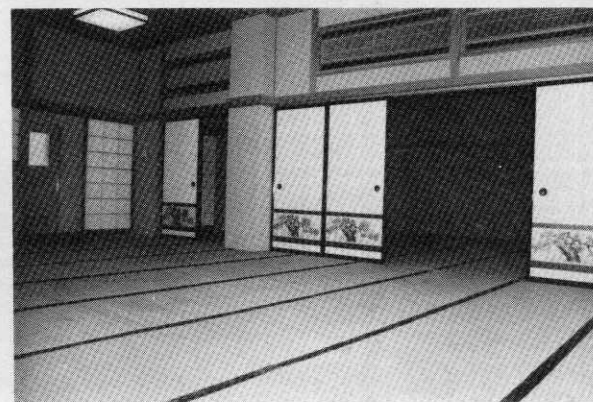
のびのびひろびろ 豪華

農村環境改善センター 5月31日 竣工式

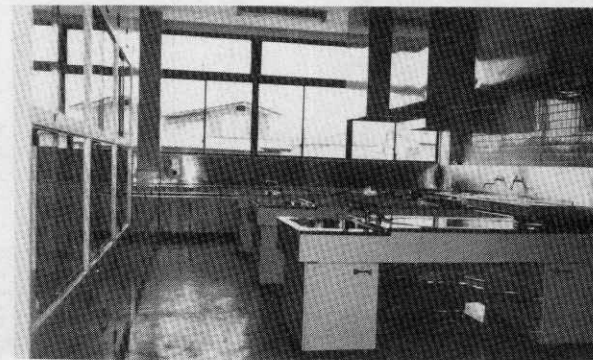
利用できます ジャンボな施設



環境改善センター集会室—宴会席は200名の収容が可能。集会のほか、芸能発表の舞台に期待されています。



生活改善室と婦人研修室。どちらも27畳でゆったりとくつろぎながら。ほかに集会室とステージを見おろす30畳の和集会室があります。



ゆとりのある調理実習室。多人数の料理教室もできるようになりました。家庭の食卓に、夢と健康が届きます。



二階は農業研修室、健康保育室、青少年室兼図書室など。近代的で美しい設計のホールを中心に、機能的に配置されています。

教育委員会事務局・公民館が移転します

◎教育委員会事務局は役場第二会議室（電話二二一一番）に移ります。
◎公民館は農村環境改善センターに移ります（電話二二一四番—今までと同じです）

◎現在の公民館は平日の日中は従来どおり使用できます。ただし、平日の夜間（午後五時十五分以降）と土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始等は使用できません。現在の公民館の利用申し込みは、教育委員会事務局におよせください。
◎農村環境改善センターの利用時間は午前八時三十分から午後十時までとします。利用の申し込みや問い合わせは公民館（農村環境改善センター内）に移転）におよせください。

母子手帳は保健センターで

◎保健センターの新築にともなって、一部の事務窓口が変わりました。
母子手帳の交付、風疹抗体検査の申し込みは保健センターで行ないます。

◎保健センターでは毎月一日、十一日、二十一日を町民健康相談日としておりますので気軽に利用ください。なお、行事などのため相談日を変更する場合は、保健日よりお知らせします。





生活を見直そう

公民館・農協方式結婚を徹底します 新生活運動推進会議

新生活運動推進会議は、町内の各団体、機関、組織の代表でつづられ、「ムリ」「ムダ」「ミエ」を追放するための運動をすすめています。特に、豪華さを競いがちな結婚披露宴については、公民館方式「会費制」を提唱し続けてきました。

二年続きの冷害の中で、「今こそ生活の見直しが必要」という声が高まり、また、農村環境改善センターがオープンする機会でもあることから新生活運動の強力な推進を改めて確認し合ったものですね。

四月十三日の推進会議では左記(カコミ内)のような申し合わせを行いました。

推進委員会で、この方式を六月一日から厳守することとし、「公民館・農協」結婚のしおりなどを作り、呼びかけを行って

- (一)農村環境改善センター、農協、ハイランド、児童館などの公共施設は公民館(農協)方式の会費制以外の結婚披露宴には貸しません。
- (二)結婚披露宴は実行委員によるものとする。
- (三)披露宴の費用は一人七千円

以上と、経理の一切は実行委員会にまかせる。

(四)会費は招待者全員に統一し祝袋に入れず当日持参する。この主旨を招待状に明記する。

(四)披露宴の時間は三時間以内とする。

おらほの部落ではこうしています

葬式の会席から新生活運動

木戸部落会長 沢藤勇太郎さん

葬式の賄を簡素化することを申し合わせ、五千円位で統一しています。お膳に部落会長、公民館主事、婦人会支部長のあいさつ状を付け、その旨を会食者に理解していただいています。当初は業者から折り詰めの見本を集め、金額をみんなで相談して決めました。また、葬式の花は、材料は部落で出し、ことぶ

合わせに基いて行ないますのでご理解ください。また、公民館、農協では、どんな細かい相談にも応じておりますので、気軽に申しつけてください。

クラブの皆さんが手作りで届けています。病気見舞いのお返しをやめること、葬式の香典返しをやめることなどは、あたり前のことになっていきます。

「ヤドコ」に酒をあげないことなど 藤岡茂雄さん 羽立部落会長

当部落では「ヤドコ」の時に酒を上げないこととしており、これをそのまま守っていくことを申し合わせています。葬祭時には金銭をやりとりせず、自家野菜等の物品ですませていました。しかし、物品がなくなってムダになるといふ声から、話し合いで五百円に統一しました。手伝人に特別の料理を注文しないこと。お礼の品をやめること。餅や菓子のお返しをやめることなども申し合わせました。小さい部落ですが、まともは良く町のモデルだと思っています。

私たちが広報をお届けします

— いろいろな声のひとを —

広報あいかわは、中学校生徒会の協力でみなさまにお届けしています。

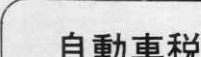
中学校生徒会では、町政の一員としての自覚と責任を育てるため、広報配布を行なっているのです。町政と家庭を結ぶ大切なパイプ役。中学生のみなさんの活動を暖かく見守り、励ましてください。

今年の広報配布係のみなさんは次のかたがたです。

- (敬称略)
- 増沢 杉淵和仁 杉淵涉 安部利秀 伊藤るみ子 杉淵勝利 奈良高子 小笠原智枝 杉淵清則 奈良純 鈴木保光 李岱 木村隆 木村尚子 木村一衛

- 木村和広 桜庭順子 成田佳子 秋林良信 鈴木一成 藤岡勇治 松岡和夫 成田文昭 川井 藤孝二 佐藤陽子 津谷潤子 桜庭保 吉田明子 村形真紀子 吉田有樹 佐藤晴美 吉田由里 佐藤春彦 佐藤美奈 吉田千秋 福岡美佳 福岡玲子 松橋理香 福岡真也 松橋隆之 佐藤浩一 福岡美千子 土濃塚江里子 土濃塚万里子 長田清美 下杉梅栄 木村正浩 高橋光明 庄司弘樹 後藤さおり 桜井弘光 関明子 桜井芳美 上杉桃栄 阿部正彦 正田香 工藤牧子 正田小織 三木田摩堂 三浦浩幸 三浦勉 三浦久美子

- 三浦由香 金田勇紀 松橋勝弘 根田 佐藤理 桜田国彦 金田由香 桜田淑子 佐藤佳子 金田勝之 金田了太郎 金沢弥栄 山田政樹 金澄子 八幡信美 栄 白渡佳也 高橋靖子 高橋ミカ子 藤田かおる 道城 今泉律子 小林真理子 松橋美樹子 今泉恭子 津幡修 木戸石 杉淵恵理子 佐藤美香子 山誠子 杉淵紀子 藤嶋史子 藤島重孝 沢藤美由紀 三沢敏弘 山山孝治 山山巧 駅前 成田聡 村上さおり 斎藤新人 伊藤ひろみ 七尾正仁 佐藤良行 柴田博幸 今泉悟 斎藤真郎 藤沢妙子 清水和佳子 佐藤藤昭 松橋則幸 松田賢治 長田秀樹 村形由香 佐藤勢津子 桜田薫美 米倉千春 宮野貴満 福岡あずさ 秋元恵子 木村純 鎌沢 岸田聖郎 杉山田雪田 伊東征樹 山岡浩美 羽根山羽立 松岡保 松岡崇 松岡千春 金田順子 松岡牧子



広報は毎月一回発行しています。届かない場合、配布が大幅に遅れた場合、隣近所の配布を確かめて役場総務課にお知らせください。

編集の都合によって発行が遅れたり、クラブ活動などのため配布が遅れる場合もありますのでご理解ください。

広報についての、意見、要望なども、役場総務課広報係にお寄せください。



町のこよみ

(行事予定)

- 五月
- 23日 合川高校運動会
- 27日 休養休施設竣工式
- 29日 合川町商工会総会
- 31日 農村環境改善センター及び保健センター竣工式
- 六月
- 6日 誕生の森植樹
- 7日 合川町戦没者慰霊祭
- 12日 町長藍綬褒章受章祝賀会
- 13日 ろばた講座
- 13日 町内小学校野球大会
- 20日 全町若妻の集い

ご相談ください 人権擁護委員

六月一日は、人権擁護委員の日です。

人権擁護委員制度は、ひとりひとりの人権を民間人の立場から、公平に守るための制度です。迷惑を受けていること、損害を受けていること、困っていることなど気軽に相談ください。秘密は厳守され、親見になって相談に応じます。

町内の人権委員は次のかたがたです。(敬称略)

藤島正夫 木戸石 二八二六 菊地弘勝 羽根山 二六二二 工藤正三 上 杉 二五四六 土濃塚イマ 芹沢 三二五六

ご相談ください 合川 身障者割引証は合川 身障者割引証は合川

身体障害者に対する国鉄運賃割引乗車券の発行は、これまで役場福祉課の窓口で取り扱ってきました。今年四月二十日から規則の一部が変わり直接、国鉄の駅窓口で各個人が割引乗車券を購入することになりましたのでお知らせします。

必ず身体障害者手帳と印鑑を持参し、口頭またはメモなどで申し込みください。

乙種第四類・丙種 試験日 七月二十三日

贈り物に おいしい合川米を

一月から食糧管理法が改正され、「縁故米」「贈答米」が認められるようになりました。ふるさとからのみやげや贈り物に「おいしい合川米」をぜひどうぞ。

お気軽に 交通事故相談

北秋田福祉事務所内 交通事故相談員 鷹巣町東中宿(電話〇一八六六一二二七五)水曜日、土曜日を除く、毎日。ただし、移動相談などで不在の場合もあります。

秋田自動車保険請求相談センター 秋田市中通三二二四四(電話〇一八八三二二三七九)

犯罪被害にあつたら

〇すぐに一一〇番。〇犯行現場はそのまま、保存しておきましょう。

自動車税の納期限は 6月30日です

納める場所 銀行・信用組合・郵便局・県税事務所 農業協同組合

- 自動車解体したり、破損したりして今後は使用しないこととしたとき、住所を変更したとき、あるいはディーラー等に下取りに出したり売ってしまったときは、すぐに陸運事務所にてその手続きをしてください。
- 自動車の継続検査を受けるときに必要な納税証明書は、領収証書の下の部分についています。車検証と一緒に大切に保管してください。

国民年金—こんなとき届出は忘れずにお早めにと

届出は役場福祉課年金係まで 届出用紙も係に備えてあります

- 資格取得の届 満20歳になったときや、会社などをやめ他の年金をぬけたとき
- 資格取得の届 サラリーマンの奥さんなどが希望で加入するとき
- 資格喪失の届 会社などに勤めはじめて、他の年金に加入したとき
- 資格喪失の届 希望して加入した人が、つごうでやめたいとき
- 保険料納付免除の申請書 生活が苦しくて、保険料を納められないとき
- 保険料納付免除の該当届 生活保護などを受けるようになったとき
- 住所(氏名)変更の届 住所や氏名が変わったとき
- 給付の裁定請求書 年金や一時金を受けようとするとき

つくろう遊ぼう 親子でいっしょに ②



注意するもの

音は友達♪

擬音で遊ぼう

●うちわ ●土ねんど ●糸 ●セロファンテープ ●シャンプーなどの空き容器

雨の音をつくるには...

- 糸を4センチの長さになり両端をだんご結びにする
- ねんどに糸の先を入れてまるめる
- ねんどが「かたまったらうちわの表と裏にセロファンテープではりつける
- うちわを動かすとパラパラと音がし、いかにも雨が降っているような音がします

あなたのアイデアでいろいろな音を録音しよう!

船の汽笛をならそう

① シャンプーの注ぎ口のキャップを取る



② 容器をよく洗ってください。容器の口を斜めから息を吹くと音が出る

アイデア
びんの大きさによってフクロウの鳴き声にも聞こえます

このコーナーには、わが家の私の宝ものまたは、つくろう遊ぼうをお届けします。

わらざり きもちいいなあ

みなみほいくえん-はだしほいく

南保育園では「はだし(素足)保育」をとりいれて三年目になります。体力づくりと心の健康に効果があると言われていたはだし保育。園内での保育はすべて「はだし」です。そして「はだしで外に出して土を踏ませたい」というのが、保母さんたちの願いでした。そこで、南地区のことぶきのわらざりをプレゼント。「はだしで外へ」の願いが実現したのです。わらざりをはいた園児たちは「ズックよりもずっと気持ちがいい」「おもしろい」「あったかい」「おじいちゃんのおいがする」などと大はしゃぎ。遊びの時間や体力づくりの時間は、ひっぱりだこの人気です。たくましく走り回る園児たちは、やはり自然の中が大好きのように。保母さんたちは予想以上のわらざりの人気に「お



じいさん、おばあさんたちのおかげで、園児たちは一段とたくましくなりました。感想。父兄の皆さんからも失って大切な遊びをとり戻してもらったようです」と喜ばれ、期待されています。みんなでかけっこ。おもしろいな。おじいちゃん、おばあちゃんありがとう。

みんなてつくる

ちよつとした心づかいで
ほくもわたしも
自慢の合川

東小学校三年 たかはしまことさん

福祉の町



①

洗濯排水

洗濯をした後の排水に含まれている「リン」をご存じですか。このリンは、服の汚れについているのではなく、その汚れを落ちやすくするために、合成洗剤の中に含まれているものです。汚れを落とすためのものが、水を汚すという大変な話ですが、リンは、窒素と並んで動植物の成長に欠かせない栄養素の一つです。このリンが、流れ込むと、藻などの水生生物などが異常に繁殖したり、水質が悪化して魚介類の生息に悪影響を与えてしまうのです。こうしたことから、

最近では、リンの入っていない合成洗剤、いわゆる「無リン洗剤」や「洗濯石けんが使われるようになりましう。わたしたちの生活の糧ともい

水を汚さないために 生活排水への配慮を

える水を守るためにも、洗濯には無リン洗剤や洗濯石けんを使用するようにしましょう。

油も水の汚れのもと
食生活の洋風化が進むとともに、食用油は、台所に欠かせないものとなってきました。同時に、使い終えた食用油-廃食用油-の処理の仕方が、環境保全の面から大きくクローズアップされてきました。

廃食用油

などを、流しにそのまま捨てるなど、知らず知らずのうちに排水パイプや下水管を詰まらせる原因になります。さらには、川や湖、海を汚すものにもなります。食用油を使うときや捨てるときには次のような点に気をつけましょう。

何回か使った食用油は、最後にため物などに使い、使いきるようにしましょう。

捨てるときは、ボロ布や新聞紙にしみ込ませ、ゴミと一緒に出すか、庭などに埋めるなどの工夫をしましょう。

善意のご寄付

〔香典返しにかえて〕
安部静夫 新田目
(故 祖父 運吉)

杉淵源之 増沢(故 母キノ)
杉淵常太郎 増沢(故 清助)
杉淵長五郎 上杉(故 父忠五郎)
藤田富美雄 八幡(故 父太一)
桜田郁子 駅前(故 夫 登)
村上ハナ 鎌沢(故 夫 市蔵)
(一般寄付)

佐藤トミ 駅前
(広報郵送料として)
水戸市石川一丁目 成田啓五
横浜市戸塚区川上町 木村幸造

慶弔だより

4月届

お誕生おめでとうございます
加藤恭平 隆悦三男 鎌沢
工藤朋大 清長男 上杉
金森祐子 勝三二女 西根田
山田正樹 正一郎長男 駅前
松岡 慧 公義長女 羽根山
杉淵祐太 孝一長男 増沢
●謹んでおやみ申し上げず
杉淵キノ 源之の養母 増沢
村上市蔵 64 本人 鎌沢
杉淵清助 78 本人 増沢
藤田太一 70 本人 八幡
正田忠五郎 81 本人 上杉
宮野克男 76 本人 三木田



16

図書室が 移動します

町図書室は六月一日から、農村環境改善センターに移ります。改善センター二階の図書室は広く明るい部屋で、気持ちよく読書できます。今まで以上にご利用ください。会議の待ち時間などにお気軽にどうぞ。

図書室の整理のため五月二十二日から六月十日まで貸し出しを中止します。現在、貸し出し中の図書は、二十二日までお返しください。協力をお願いします。

親子読書会

「文章のつづり方」 あなたもどうぞ

第十回親子読書会は、四月二十三日、町公民館で開かれました。今年も合川町教育研修所の福岡龍太郎先生を中心に「やさしい文章のつづり方」について学び合っています。四月は「ことばの使い方、まちがいがしやすい用語」などについて学習、子ども連れの参加者を含めて、会場いっぱい参加者が熱心にメモをとり合っています。



園児の皆さんは保育園になれましたか。入園前の子供の中には「ボクも行きたい」とタダをこねている人もおられるかもしれません。そんな子供たちに読んでかかせたい楽しい幼稚園のお話です。誘拐(ゆうかい)された先生を園児たちが救出出すという、冒険好きの子供にはワクワクする物語。きっと本が大好きになると思います。

図書室

一冊の本
えんちよう先生
SOS

山田 正志 さく
岩村 和朗 え